

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期を迎えた利用者様や重度化した利用者様の対応を主治医・ご家族・施設側で再度話し合いの場を設け、チームケア支援ができる様にしたい。	終末期に近い利用者様のご家族様と主治医と話し合いができる。	週末期の近い利用者様のご家族様と主治医と施設職員とで支援方針の取り決めを行う。	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践の為、繰り返し研修と把握が必要。	身体拘束をしないケアを繰り返し研修(勉強)することにより、職員が身体拘束の禁止内容の把握ができる。	繰り返し研修することにより、職員がお互いに注意しあい防止できるようにし、「これは、身体拘束ではないか?」と意識しながら利用者様に関わります。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。